

讃謳我未来

～ 進路指導室だより ～

鹿児島県立曾於高等学校

第37号

令和2年 12月7日(月)発行

公務員特集!

12月に入り、続々と3年生の進路が決まりだしています。進路が決定した人は新たな進路先に向けて、進路が決定していない人は最後の追い込みの時期となりました。今回の進路指導室だよりは、先日行われた今年の公務員試験の概況について触れてみたいと思います。

<今年の公務員試験>

新型コロナウイルス流行の影響もあり、企業よりも安定した公務員を志望する人が増えました。そのため、今年度の公務員試験の合格点数ラインは大幅に上がり、本校生は苦戦を強いられた結果になってしまいました。

新型コロナウイルスは沈静化する兆しが見えず、来年度もこの傾向が続くのではないかと予想されます。

<実際の一次試験合格ライン>

●国家公務員一般職

例年では40点満点中25点前後がボーダーラインとなっていたのですが、今年度は30点以上がボーダーラインとなったようです。

公務員試験では、五教科の試験も出ますが、特殊な問題も多く出ます。1、2年生で本気で公務員試験を考えている人は、もうそろそろ動き出した方が良いのではないのでしょうか？

本校生徒も2年生の3学期から公務員試験対策をはじめ、地方公務員試験で、難関となったこの一次試験を突破してくれた生徒もいました。

本気で公務員を目指すのであれば、対策は早ければ早いほど良いです。今遊んで来年の今頃後悔するのか、それとも今から頑張って40年以上の安定した職を手にするのか・・・どちらが良いですか？

<実際、何をしたら良いのか?>

本校の進路指導の特徴として、公務員志望者に対応した指導も魅力の一つです。他校ではなかなか勉強するのが難しい、「判断推理」「数的処理」「作文指導」などが朝課外などで取り入れられています。まずは公務員対策の対策本を購入し、学習をはじめのが良いでしょう。学校でもお薦めの問題集もあります。まずは相談を!

学校での公務員対策

進路便り6月号でも触れましたが、公務員になるためには、通常の授業科目の勉強だけではなく、公務員試験特有の問題を解けるようになることが大切になります。実際の一次試験では五教科+αの問題が出題されます。その+αを本校では以下のように補っています。

●朝課外では

朝課外では、公務員試験特有の問題に対応するために「判断推理」2時間、「数的処理」2時間、「作文・志望動機」1時間、「公民」1時間のローテーションで行われています。2年生の3学期から申請すればどの学科からも受講可能です。

●土曜課外では

土曜課外では外部予備校の協力のもと公務員模試を実施しています。最低でも5回以上受け、本番の雰囲気や試験に慣れさせる指導をしています。

●その他の支援

放課後に複数回、外部講師を招いて公務員受験対策授業を受けることができたり、作文面接指導を随時行ったりしています。

迷ったらまずは行動! まずは相談!

進路に向けて動き出すのに、遅いということはありません。早ければ早いほどあなたたちの力となり、武器となります。本気で考えている人は担任の先生や進路指導部の担当の先生に相談してみてください。